

事 務 連 絡
平成 27 年 12 月 17 日

都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局健康課

厚生労働科学研究事業に係る協力依頼について

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状については、その臨床経過、治療が非常に多様であり、現時点ではその全体像は明らかになっておりません。

今般、これらの症状を生じた方に対する診療体制の充実のために、協力医療機関等を受診している方を対象に、その症状の背景・経過・治療等に関する実態を分析し予後に関連する因子を検討するための研究を、下記により厚生労働科学研究事業として実施することとしました。

研究班事務局からは、各研究対象施設に対して別添のとおり協力依頼がなされていますが、貴部局からも管内医療機関（協力医療機関を含む）に対し、本研究への協力について特段の御配意をいただけるよう、重ねて協力依頼をお願いいたしたくよろしくお取り計らい願います。

記

研究課題名：ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンに係る診療体制における協力医療機関等を受診している方を対象とした調査研究

研究の期間：平成 27 年 12 月以降順次開始し、平成 30 年 3 月まで

研究代表者：祖父江 友孝

国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座（環境医学）

住 所：大阪府吹田市山田丘 2-2 F1

電 話：06-6879-3922 F A X：06-6879-3929

本件に関する問合せ先：喜多村 祐里 (E-mail:hpv_kenkyuhan@envi.med.osaka-u.ac.jp)

研究対象施設：ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関等